

問1 「昼間人口」という指標の説明として正しいものはどれですか。都市の機能や役割を考えるうえでの定義に基づいて選んでください。（2026年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 特定の日の正午時点において、その地域の市街地に滞在していることが確認された人々の総数。 | 2. その地域で働いている労働者の数から、その地域にある学校に通っている児童・生徒・学生の数を引いたもの。 | 3. その地域に住民票がある人の数に、一日のうちにその地域を訪れた観光客の総数を加えたもの。 | 4. その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。 |
|--|---|--|--|

問2 茨城県ひたちなか市の阿字ヶ浦駅から観光地に向けて計画されている「交通網の整備」に関する説明として、地域の活性化や利用者の視点から述べたものとして最も適切なものはどれか。（2025年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 環境保護のために鉄道の運行本数を半分に減らし、駅から観光地までは徒歩での移動を義務付けることで、健康増進を図る。 | 2. 新駅の建設を中止し、代わりに駅周辺に巨大な駐車場を整備することで、観光地周辺のすべての交通を自家用車中心に切り替える。 | 3. 鉄道利用者を減らすためにバスの運賃を大幅に値下げし、公共交通機関同士の競争を促すことでサービスの質を高める。 | 4. 鉄道の延伸によって目的地までのシームレスな移動が可能になり、観光客の増加や地域の利便性の向上が期待されている。 |
|---|--|---|--|

問3 群馬県大泉町の公共施設の案内やウェブページでは、日本語や英語に加えてポルトガル語による表記が積極的に取り入れられています。このような取り組みが行われている背景として最も適切な理由はどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|--|
| 1. 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため | 2. 海外からの観光客を積極的に誘致し、地域の観光消費額を増加させるため | 3. 町内の日本人が、多くの外国語に接することで国際的な語学力を向上させるため | 4. 海外のIT企業を工業団地に誘致し、最先端の技術を取り入れる環境を整えるため |
|---|--------------------------------------|---|--|

問4 関東地方に位置する群馬県の農業において、統計上の農業産出額で野菜や畜産の占める割合がコメに比べて非常に高くなっている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 高速道路網などを活用して、近隣の大消費地へ鮮度の高い野菜や畜産物を供給する近郊農業や輸送園芸農業が発達しているため | 2. 土地が痩せていて稲作が全く不可能なため、県内の全ての農地を牧草地やビニールハウスに転換し、畜産と野菜のみを生産しているため | 3. 広大な平野部を利用した大規模な機械化によって、輸出を目的とした小麦やコメの生産に特化した農作業が行われているため | 4. 冷涼な気候を活かした稲作が中心であり、他の関東地方の県に比べてコメのブランド化による収益が野菜を上回っているため |
|--|--|---|---|

問5 明治時代に群馬県に設置された旧富岡製糸場が、日本の近代化において果たした役割とその後の評価について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2018年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 銅の採掘に伴う鉛毒問題を解決するための最新技術を開発する拠点となり、現在は日本の公害対策の歴史を伝える史跡となっている。 | 2. 城郭の中に大規模な紡績工場を併設し、軍事と産業を一体化させた都市開発のモデルとなった。現在は国の重要文化財に指定されている。 | 3. 戦国時代から続く銀の採掘技術を西洋に伝える窓口となり、東アジアの交易の中心地となった。現在は石見銀山の一部として保護されている。 | 4. フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。 |
|---|---|---|---|

問6 関東地方のある県について述べた次の文のうち、昼夜間人口比率の観点から説明される現象として最も適切なものはどれか。なお、この県は人口密度が非常に高いものの、昼夜間人口比率は全国で最も低い水準にあります。（2020年 高知県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。 | 2. 県庁所在地を中心に商業施設が集中しているため、県内全域から買い物客が集まり昼夜間人口比率が100%を超える。 | 3. 大規模な工業地帯が形成されており、周辺の都県から多くの労働者が流入して昼間の人口が増加する。 | 4. 広大な農地が広がっており、居住人口そのものが少ないため、昼夜間人口比率の変動がほとんど見られない。 |
|--|---|---|--|

問7 東京23区の人口統計において、昼間の人口が1500万人近くに達し、夜間の居住人口を大きく上回っている状況が見られます。その一方で、埼玉県や千葉県などの周辺の県では、夜間人口の方が昼間人口よりも多くなっています。このような人口移動が起こる主な理由として、適切な説明はどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 東京23区に居住する人々が、日中に周辺の県の工場や農地へ働きに出るため | 2. 周辺の県では近年、大規模なオフィス街の整備が進み、夜間に居住する人が急減したため | 3. 東京23区の出生率が周辺の県と比べて極めて高く、日中の乳幼児人口が多いため | 4. 周辺の県から東京23区へ向けて、通勤や通学による大規模な人口の流入があるため |
|--|---|--|---|

問8 地形図や地域調査から都市の歴史的変遷を読み取る際、行田市のような城下町を起源とし、近代に産業が発展した都市で見られる景観の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 灌漑用の溜池を中心として放射状に道路が整備されており、古墳群の周囲に近代的な精密機械工場が密集する景観となっている。 | 2. 洪水被害を防ぐための「輪中」と呼ばれる堤防に囲まれ、土地の有効活用のために碁盤の目状に区画整理された住宅地が広がっている。 | 3. 防衛上の理由から「樹形」と呼ばれる直角に曲がる道路が配置され、近代の産業遺産である足袋蔵や鋸屋根の工場がその街並みに混在している。 | 4. 参勤交代の拠点となった宿場町の街並みが一直線に並び、街道沿いには蚕の飼育に適した高窓を持つ伝統的な民家が連続している。 |
|---|--|--|--|

問9 世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する「田島弥平旧宅」の説明として、最も適切なものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設 | 2. 官営の模範工場として、西洋の機械を導入し生糸の大量生産を可能にした施設 | 3. 積雪に耐えるための独特な屋根構造を持ち、地域の共同体で維持されてきた集落 | 4. 銀の採掘から搬出までを行うために、山間部に築かれた鉱山と関連する施設 |
|--|--|---|---------------------------------------|

問10 ある都道府県の統計指標を全国平均を100として比較したとき、人口と第3次産業有業者割合が100を大きく上回り、かつ製造品出荷額と農業産出額も100を超えて、工業と農業の両面でバランスの取れた産業構造を持っている県はどこですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 京都府 | 2. 新潟県 | 3. 沖縄県 | 4. 千葉県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。	昼間人口は、人々の経済活動や学習活動の実態を把握するための指標です。ある地域に居住している「夜間人口」をベースとして、日中に仕事（通勤）や勉強（通学）のためにその場所を訪れる人を足し、逆にその地域から別の場所へ働きに出たり学校に行ったりする人を引くことで計算されます。これにより、その地域がどれだけ多くの人を引きつける都市機能を持っているかを測ることができます。
問2	答え 4 鉄道の延伸によって目的地までのシームレスな移動が可能になり、観光客の増加や地域の利便性の向上が期待されている。	交通網の整備において、既存の鉄道をさらに目的地（観光地）の近くまで伸ばす「鉄道の延伸」は、乗り換えの手間を省く重要な施策です。これにより、高齢者や大きな荷物を持つ観光客も利用しやすくなるという利便性の向上が得られます。また、交通の接続がスムーズになる（シームレス化）ことで、地域全体の観光振興や活性化につながるという背景があります。他の選択肢は、公共交通の利便性を下げるものであり、現代の地域交通政策の方向性と矛盾します。
問3	答え 1 町内に多く居住するブラジル人などの外国籍住民が、日常生活をより生活しやすいようにするため	群馬県の大泉町は製造業の工場が多く、1990年の出入国管理法の改正以降、労働力として来日したブラジル人などの外国籍住民が多く居住しています。行政がポルトガル語を併記するのは、観光客の誘致ではなく、地域住民として定住している外国人が行政サービスや生活情報を得やすくし、共に暮らす「多文化共生」を実現することが目的です。
問4	答え 1 高速道路網などを活用して、近隣の大消費地へ鮮度の高い野菜や畜産物を供給する近郊農業や輸送園芸農業が発達しているため	群馬県は、東京などの大都市圏に近いという地理的条件（市場近接性）を最大限に活用しています。キャベツなどの高原野菜や、豚・乳牛などの畜産業は、輸送距離が短いほど鮮度が保たれ、コストも抑えられるため、コメよりも収益性の高い野菜や畜産に力を入れる農業構造が定着しました。
問5	答え 4 フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。	旧富岡製糸場は、明治政府が日本の生糸を国際水準に引き上げるため、フランスから技術者や機械を招いて設立した施設です。ここで学んだ工女たちが全国に技術を広める役割も果たしました。交通網の整備された群馬県という立地も、原料となる繭の調達や製品の輸送に有利に働きました。2014年には、産業の近代化を支えた重要性が認められ、世界文化遺産に登録されています。
問6	答え 1 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。埼玉県のように大都市（東京都）に隣接する地域では、就業や就学のために県外へ流出する人口が流入する人口を大幅に上回るため、数値が100%を下回ります。これは交通網の整備によって、都心への長距離通勤が可能になった現代日本の都市構造を反映しています。
問7	答え 4 周辺の県から東京23区へ向けて、通勤や通学による大規模な人口の流入があるため	東京23区のような大都市の中心部には企業や官公庁、学校が集中しているため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県などの「ベッドタウン」から多くの人々が通勤・通学してきます。この結果、中心部では昼間人口が夜間人口を上回る現象が起きます。逆に周辺の県では、日中に中心部へ人が流出するため、昼間人口が夜間人口を下回ることになります。
問8	答え 3 防衛上の理由から「柵形」と呼ばれる直角に曲がる道路が配置され、近代の産業遺産である足袋蔵や鋸屋根の工場がその街並みに混在している。	行田市の中心部は、かつての忍城の城下町としての骨格を維持しており、敵の直進を防ぐために道路をクランク状に屈曲させた「柵形（ますがた）」が随所に見られます。ここに、近代の主要産業であった足袋製造に関連する「足袋蔵」や、特殊な屋根形状を持つ工場が組み合わさっているのが特徴です。他の選択肢にある放射状の道路や輪中などは、それぞれ田園都市構想や低湿地帯で見られる特徴であり、行田市の城下町・産業都市としての景観とは異なります。
問9	答え 1 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設	田島弥平はカイコを健康に育てるための換気技術を確立し、そのための建築様式を広めました。この養蚕の技術革新が、後の富岡製糸場での大規模な製糸活動を支える重要な要素となりました。
問10	答え 4 千葉県	千葉県は東京都に隣接していることから居住者が非常に多く、それに伴いサービス業などの第3次産業が発達しています。また、東京湾沿いには京葉工業地域が広がり製造品出荷額が高い一方で、近郊農業の利点を活かして野菜などの農業産出額も全国トップクラスであり、工業と農業の双方が全国平均を上回る強い産業基盤を持っています。